

移住風景

令和4年度【第4号】
2022年7月1日発行
八頭町役場商工観光室
(0858-72-0144)



Instagram
yazu_life
更新中

—八頭町地域おこし協力隊活動の現場から—

☆ 令和4年6月から新たに隊員が加わりましたので紹介します。 ☆



氏名	真柳 加奈子 (まやなぎ かなこ)
出身	神奈川県秦野市
業務内容	八頭船岡農場で有機野菜の生産、八頭町オーガニックヴィレッジプロジェクト推進
趣味	温泉、サウナ、 全国のエコヴィレッジを訪問すること
好物	西京焼、発酵食品
活動拠点	船岡地域
任期	令和4年6月1日から3年間の予定
抱負	農業の大変さ、奥の深さ、有り難さ、楽しさを 経験し、皆様のお力を借りながら、笑顔を忘れ ず頑張ります！

見かけたら気軽に声をかけてください！

15年後、大台突入…？

このところ、移住促進などで力を入れている自治体の方にお話を聞いていますが、共通するのは「賃貸で提供できる空き家が足りない」こと。「面倒なので放置」という方、いらつしやいませんか？その間にも、家屋は傷んで価値が下がり、いろんな負担も増え、一方で、移住希望者は別の地に流れ…。町によると、今後人口は減り続け、約20年後には1万人に迫る勢いとのこと。ちなみに空き家対策に精力的な鳥取市鹿野町では、転出超過になったのは、この4年間で1回だけだそうです。八頭町でも、できることはまだまだあります。ぜひご相談ください！

中村聡志

- 将来空き家になる心配はない
- 抵当権などの設定はない
- 家を相続する人が決まっている
- 住宅ローンが残っていない
- 空き家になっても家族が管理する
- 土地の境界は分かっている
- 家や土地の価値がどれくらい知っている
- 固定資産税は把握している
- 家財道具の処分方法や費用について知っている
- 空き家になった場合の仏壇の供養方法を決めている
- 家の相続やこれからについて、家族と相談している
- 登記上の土地・建物の名義人は誰か分かっている



鹿野町まちづくり協議会が作っている
パンフレットの一部分
(パンフレットより抜粋し中村が作成)

5月の罾猟

有害鳥獣駆除に従事されている皆さん、いつもお疲れさまです。徐々に暑くなってきましたが、私も引き続き駆除活動に励んでおります。

情けない話ですが、膝を痛めてしまったので、猟銃による駆除活動は無理をせず、しばらくお休みすることになりました。その代わり、新しく作ってみた罾を試してみるためにも、罾猟に専念することになりました。新作ではありますが、今のところは空はじき(罾は作動しても獲物が括ってない状態のこと)もほぼ無く、踏めばしっかりと捕獲してくれます。この調子で続くといいのですが…。とは言え、まだそれほど沢山は獲れてないので、当面はこの罾で試行錯誤しながら様子を見ようと思います。

高山潤哲



季節の風景写真に挑戦

私は写真や映像の撮影は全くの素人ですが、日々変化する八頭の山々や田畑の景色を見て感じる小さな感動を写真や動画に残せたらなと思う事がよくあります。

先日は水鏡となった水田に映り込むサイクリング風景の撮影に挑戦しました。梅雨前の晴れ間に撮影に向かいましたが、当日は風で水面が波打ち、思うような写真を撮る難しさを感じました。

今回撮影したエリアは『川辺の道』のサイクリングルート上の万代寺遺跡周辺です。7月23日に早朝ウォークイベントを企画しており、また違った風景をみるのが今から楽しみです。

高野実咲



今年も！

やってきました！今年もブルーベリーの季節が始まります。昨年同様、実を守るためのネット張りをしました。まだまだ青く熟してはいませんが、

食べ頃になると鳥たちがついついてしまうのでそれを防ぐための作業です。木の上を覆うように畑全体にネットを張るので、全体図が見えてこないのと上ばかり見ての作業とで肝心のブルーベリーをゆっくり見る間もなく作業は終了しました。昨年は畑に入ることにも収穫することも初めてでしたが、その美味しさに驚いたのを覚えています。今年も早く美味しいブルーベリーに会いたいなあと思ってしまうます。

栗岡綾子

ブルーベリー園にて



○担当課より

・新入隊員が1名加わり、主に船岡地域で農業に関する活動が始まっています。5名の隊員が地域おこし活動を行っていますので、引き続き皆様のご支援をよろしくお願いします。(安住)

○協力隊からのお知らせ

・Instagram【yazu_life】で八頭の魅力を発信しています！(表紙QRコード)。
・川辺の道早朝ウォークを7月23日(日)開催します。ぜひご参加ください。(高野)

八頭町役場ホームページからカラーでご覧いただけます。